第5回運営推進会議

地域密着型通所介護 かんきち堂デイサービスセンター

- 1. 日 時 平成30年11月29日(木) 17時15分~18時45分
- 2. 場 所 かんきち堂デイサービスセンター ホール
- 3. 出席者 ・地域住民の代表 1名
 - ・村上市地域包括支援センター 2名
 - ・知見を有する者 1名
 - ・有限会社村上シルバーかんきち堂 代表取締役
 - ・かんきち堂デイサービスセンター 管理者
 - ・かんきち堂デイサービスセンター 介護主任
- 4. 議 題 ①事業所の運営方針や特色
 - ②運営状況(平均利用者数、稼働率、空き状況)
 - ③研修その他従業員の資質向上のための取り組みの状況
 - ④避難訓練の実施状況
 - ⑤苦情・事故・ひやりはっと事例及びその対応状況や再発防止策など
 - ⑥行事の実施状況
 - ⑦今後の取り組み
 - ⑧その他
 - ⑨質疑応答

① かんきち堂の理念に基づきサービスを提供

特色として、少人数ならではのきめ細かいサービスの提供。また、家庭的な雰囲気を心がけサービス提供している。

入浴では炭酸ガス装置を設置。人工炭酸泉での入浴を提供しているが、と ても好評をいただいている。

【かんきち堂の理念】

- · | 1. 思いやりの心と優しさを忘れず、敬愛の念を持って接します。
- 1. 職員は、質の高いサービスが提供できるよう日々努力します。
- 1. 地域に密着したサービスを迅速に提供します。
 - 1. 仕事をさせていただくことに心から感謝致します。

② 運営状況 (5月~10月)

	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	平均
利用者数	293名	276名	311名	268名	258名	260名	278名
稼働率	54%	53%	58%	50%	49%	48%	52%
平均利用者	9.8名	9.5 名	10.4名	8.9 名	8.9 名	8.7名	9.4名

介護度

要介護度	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	2	3	9	13	4	2	0

地区別利用者数

	村上地区	朝日地区	神林地区	その他	合計
利用者数	24	6	2	1	33

男女比

男性	女性
3	30

空き状況(平成30年11月1日現在)

	月	火	水	木	金	土	日
空き	7	7	8	9	8	6	10

新規利用申し込み者・問い合わせ件数・

	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	計
問い合わせ	2	1	3	2	4	2	14
新規	0	1	2	0	1	1	5

利用中止者

	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	計
入所・入院	0	0	1	3	1	0	5
その他	0	0	2	1	0	1	4

③ 研修状況

月	内部研修	外部研修
5 月	虐待及び身体拘束防止研修	
7月	事故対応、再発防止に対する研修	
8月	認知症ケアについて	
10 月	感染症予防・対応研修	介護技術研修会

④ 避難訓練: 避難訓練実施

・10/25 火災を想定しての避難訓練実施。

消防署員に来所いただき、総合訓練の実施。終了後総評いただき、消火器 の使用方法について講習行った。

・次回 平成 31 年 4 月実施予定

⑤ 苦情・事故・ひやりはっと事例: 苦情 0 件、ひやりはっと 15 件、事故 1 件 事故・ひやりはっと集計(5 月~10 月)

	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	計
ひやりはっと	1	3	6	2	2	1	15
事故件数	1	0	0	1	0	0	1

	午前	午後	送迎時	入浴時	昼食時	午睡時	レク・体操	トイレ	その他
ひやりはっと	7	8	5	1	1	1	3	0	4
事故	0	1	0	0	0	0	0	0	1

• 事故事例

94歳 女性 要介護5

手すりに掴まり起立をした際、左膝の膝折れあり。

スタッフ支えていた為、転倒なく、すぐに車椅子へ乗車する。

左膝の痛み訴えあり、確認するも発赤、腫脹見られず。

動かすと痛みあり、安静時は痛み見られず。

 \rightarrow

受診した所、左大腿骨骨折との診断。入院治療が必要な状態となる。

本人のお話で、他施設でも起立しているとの情報を信じ安易に起立させてしまった のが要因。

体重測定をしようとしての起立であった為、その後車いす用の体重測定器を用意し 立位不安定な人は車いすへ乗車いただき測定行うこととした。

⑥ 活動状況:

月	活動内容	備考
5 月	足湯・ドライブ	
6 月	運動会	
7月	村上大祭見学・買い物ツアー	
8月	納涼祭・獅子舞見学	
9月	敬老会	
10 月	柿もぎ・干し柿作り・紅葉ドライブ	

⑦ 今後の取り組み

- ・11 月 紅葉ドライブ
- ・12月 クリスマス会・忘年会
- ・1月 新年会
- 2 月 節分
- ・3月 ひな祭り
- ・4月 花見ドライブ

⑧ その他

・今後の課題

- ○新規の問い合わせいただいているが、なかなか利用者増に繋がっていない。
- ○新規が増えてきても入所や入院等で利用中止になる方が多くいらっしゃる
- ○年々独居の方が増えてきていることが要因に考えられ、ショートステイを 利用する方、入所する方増えている
- ○新しい取り組みの実施
 - ・加算は算定しないが、リハビリに力を入れてはどうか

⑨ 質疑応答

地区住民の代表

- ・どうやったら利用者さんが増えるのかを考えないといけない。
- ⇒特色を出したサービスを実施してきます。足湯、リハビリ等
- ・施設の状況、様子などをわかるようにした方がいいのではないか。
- ⇒今後も広報誌発行し、関連機関に置かせていただきます。 パンフレットやホームページにも載っている為、活用していきいと思います。
- ・ハーブインストラクターの資格を持っているので、良ければ利用者さんにどうか ⇒一度スタッフで試してみて、利用者さんにお勧めさせていただきたい。

知見を有するもの

- ・介護について教える場所や時間があったらどうか
- ⇒介護者のつどい等検討していきます

市役所

- ・広報活動や営業十分行っているのではないか。
- ⇒今後も継続して営業行って行きます。